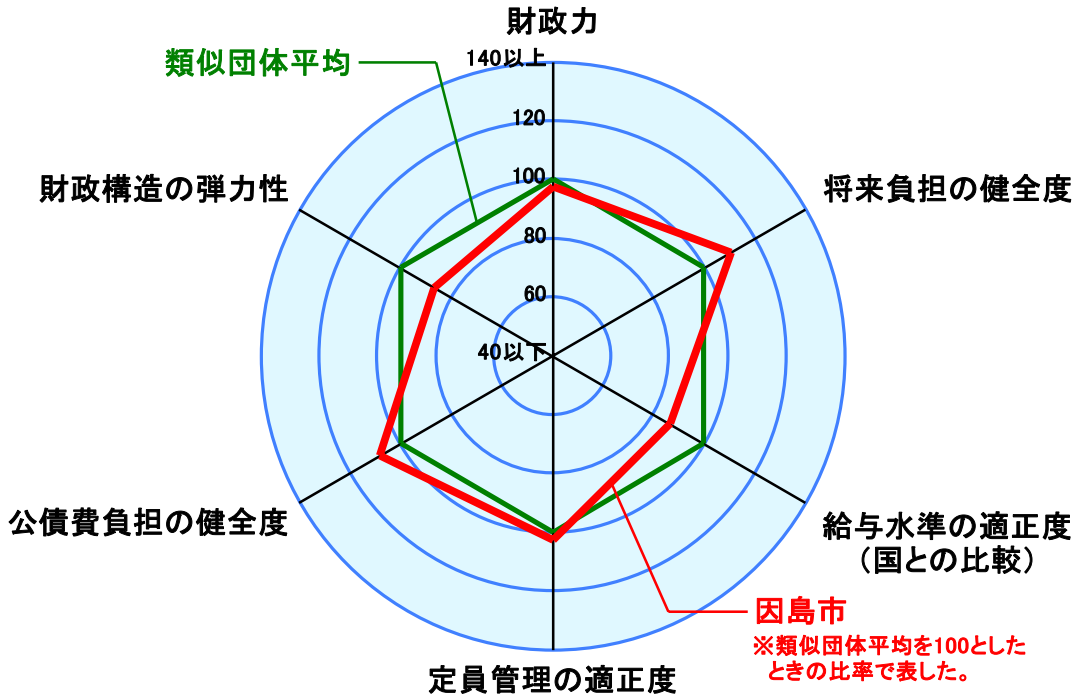
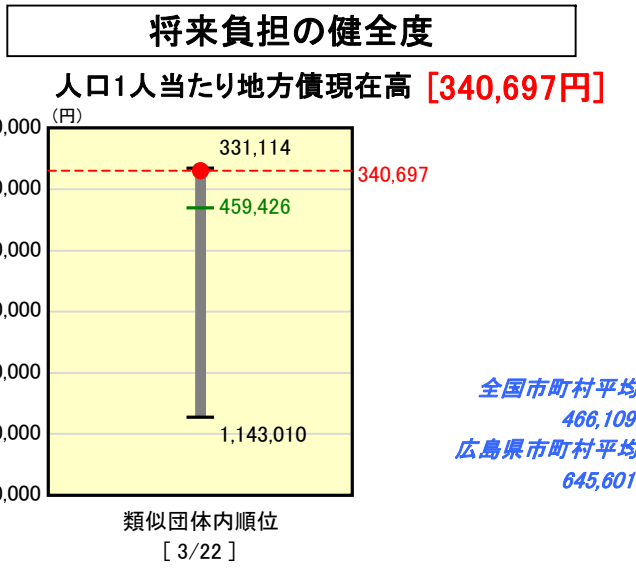
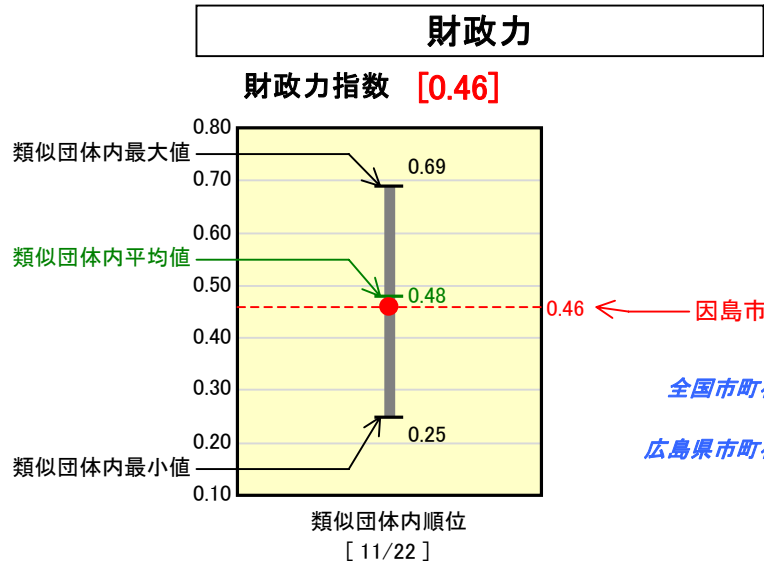


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

## 広島県 因島市

人口	27,730人(H17.3.31現在)
面積	39.76 km <sup>2</sup>
歳入総額	9,980,220千円
歳出総額	9,656,795千円
実質収支	297,641千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**【財政力指数】**  
・平成13年度以降改善傾向にある。歳入は地方税の徴収率向上に努める一方、歳出は退職者不補充による人件費の削減など経常経費の削減に努めたが、類似団体平均よりも低い数値である。

**【経常収支比率】**  
・退職者不補充による人件費の削減など経常経費の削減に努めたが、普通交付税が前年度比4.6%減となるなど経常一般財源が前年度比3.4%の減により、経常収支比率は前年度比3.7%上昇した。

**【起債制限比率】**  
・類似団体平均よりも低い数値である。過去に公債費負担適正化計画に基づき、高利率の地方債の繰上償還を実施したこと及び事業選択により地方債の新規発行の抑制に努めたことによる。

**【人口1人当たり地方債現在高】**  
・類似団体の中でも低い数値である。過去の繰上償還と新規の地方債発行の抑制に努めたことによる。

**【ラスパイレス指数】**  
・平成16年は一般職の給料3%カット等を実施した結果、平成16年度数値で95.3まで減少した。国家公務員に準じて改定を行い、給与適正化に努めているが、職員構成の偏在化により高い数値である。

**【人口1,000人当たり職員数】**  
・類似団体平均より適正水準にある。定員管理は、平成10年度に定員管理適正化計画を策定し、5年間で5%削減を目標に取り組みとともに職員の新規採用を抑制した結果、8.6%の減となった。

